





農村環境整備課  
豊田 裕

## 本庁各課の紹介

水土里ネット愛谷堰は、愛谷用水路（全長18km）等を管理する受益面積433ha、組合員651名の土地改良区です。県内の土地改良関係の皆様は、多からず愛谷堰土地改良区の名前をご存知ではないでしょうか。流域住民によるアジサイ植栽や工事の直営施工等により、21世紀創造運動大賞、いわき市政功劳者表彰、「元気あふれるふるさとづくり賞」、ライオンズクラブ地区ガバナー「環境善行賞」、福島民友新聞社「みんなの環境賞」、農業農村工学会東北支部「優秀賞」等を関係者のご協力ご推薦のもと授賞させて頂きました。これらのこととは、私どもを支えるスタッフにとつて誇りとなつておりますし、私どもの改良区をお手本にしている改良

地域に根ざした水土里ネット二十一世紀土地改良区創造運動の推進  
～今、思うこと。～

区等にとつて、岡らずも励みになつてゐると思われます。私達が、常に心がけていることは、組合員のための改良区であつて、組合員のために最善を尽くすことです。この組合員と取り巻く單に現在の組合員だけではなく、過去も将来も、組合員のあります。確かに、改良区は土地改良法で認可を受けた団体であり、行動範囲も限られていますが、その範囲で最大限の努力をすべきだと思つています。

農業農村環境を取り巻く情勢はこれからも益々厳しくなると思われます。しかし、食料自給率を高め、国民に良質の食料を供給することが、我が国の繁栄基盤として重要ではないでしょか。担い手に農地を集積させ、直接払いにより担い手を支援し、

その結果として食料自給率を向上させようとする施策を私は評価する賢明の選択と思つていま



農業基礎整備課



農業基盤整備課長  
高橋 仁志

接関わる基盤の整備を担当しており、3つの担当に各3名、副課長、課長の11名で構成されていきます。それでは、各担当の仕事を紹介させていただきます。

最初は、水田や畑などのほ場の整備を行うほ場整備担当です。農業農村整備に関わる事業は、厳しい財政状況の下、大幅に予算が縮減されましたが、食料自給率向上のために優良農地を確保し、農地の利用集積を進めています。担い手が規模拡大しやすい条件を整え、将来の地域営農を支援する経営体育成基盤整備事業(昔は「ほ場整備事業」と言われた事業)は最重点事業であり、今後も積極的に推進していきます。

次は、ほ場へ農業用水を給排水する施設の整備を行う農業水利担当です。ダムや水路等の農業水利施設は農業生産に不可欠

最後は、農地・農業用施設を災害から守り、被災した農地農業用施設の復旧を行う農地防災担当です。近年、ゲリラ豪雨と称する短期間に集中的な豪雨による災害の発生が見られます。こうした、豪雨や地震による農地や農業施設の被災は、農家に多大の負担を強いるのみならず、下流の集落にも被害を及ぼす恐れがあります。このため、速やかな災害復旧や計画的な防災安全管理施設の整備を進め、災害に強い快適で安全な農村創りを推進していきます。

以上、当課は上述した事業を中心、コスト縮減に努め、農業農村の基盤整備を効率的に進めていきます。

な施設であるが、築立からかなりの年数が経過して老朽化により更新を必要とする施設も増加してきました。しかし、地元負担や予算の確保等により更新事業をすぐに実施出来ない施設もあることから、更新までの間、施設の有効利用と長寿命化を図るストックマネジメント事業が重要であり、この事業を農業水利事業の中心に据えて推進します。

續集後記

『農空間』とは……  
農村において繰り広げられる農業の営み、それを支える農地や水、人々の生活、そして、美しい自然に囲まれ長い間に培われた伝統・文化などが溶けあつた空間のことです。

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。

このかわら版「農空間」ですが、12月発行の予定でしたが、諸事情により、発行が1月になりました。この場をお借りしてお詫び申し上げます。3月発行予定の次号は、記念すべき第50号となります。掲載したい情報などございましたら、農村計画課までご連絡ください。

今年は「卯年」です。「うさぎ」ように「びょんびょん」と飛躍する年にしたいものです。年が明け、ますます寒さが厳しくなつて参りますが、読者の皆様におかれましては、お身体に気をつけてお過ごしください。

農業農村フォトギャラリー

会津農林事務所

会津農林事務所では、各施設管理体制整備推進協議会の会員として、積極的に事業に関わり、農業水利施設の機能や多面的機能などその効果を関係者とともにPRしています。

機能などの効果を関係者とともにPRしていくより。  
また、今後益々、重要となる適正な管理による施設の延命化  
や地域住民との連携による施設管理等、ストックマネジメント  
につながるソフト事業にも積極的に取り組んでまいります



「水土里ウォークinきたかた」  
～暫しの休憩、原石山より  
只中ダムを望む～（喜多市）



「多様な生態系を有するハ方ため池」  
～各期間に渡り鳥が飛来～（夏冬両市）



「新宮川ダムの見学会」～会津美里町上中川集落住民の監査廊等見学～